

第58年度 D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU



# 小松ロータリークラブ会報

■会長：中川 公三 ■幹事：嶋田俊一郎 ■副会長：西沢 耕一 ■会長エレクト：中橋 勝美

2012～2013年度 国際ロータリーテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

## 「蒲郡RC創立40周年記念式典に参加して」

幹事 新谷 紀栄



平成6年3月25日、午前11時より、通算200回の例会日を重ねて、創立40周年を迎えた蒲郡RCの記念式典はここ、蒲郡市民会館・東ホールにて総数180名余の人達を集めて催された。春というのに前日から冬型の天候で、突風も吹く寒い一日が始まりました。

しかし私と先輩パスト会長の上杉さんは前日の蒲郡クラブの皆様の熱いもてなしで心も暖まっているせいか元気に宿を立ちました。出迎えの志賀幹事の先導で当会館へ到着、蒲郡クラブの会員の皆様と入口にて記念写真そして受付を済ませ、控室にて一服、少しして我が徳田会長と法師姉妹クラブ交流委員長が見えました。式典開会までのひと時、同じ姉妹クラブの台湾、基隆南RCの会長、パスト会長及びその夫人、4名と友情の握手で寛いだ次第です。開会のアナウンスの後、来賓及び招待者（約50名）を蒲郡クラブの会員及び夫人全員が整列の上歓迎の拍手の中広い会場へ入場しました。最初に目にやきついたのは壇上の正面には、蒲郡の新しいシンボルヨット、アメリカズカップの日本丸のセイル（帆）が舞台いっぱいに羽を広げ、中央に日の丸とロータリー旗をそして40周年記念の大文字がセイルとマッチしてくっ

きりと清楚に栄えてすごく印象的でした。記念式典に入り、感動的だったのは、未来への展望として、躍動感あふれる日本丸の活動報告、物故



会員の過去の記録紹介、記念事業の経過と紹介、アトラクションの演奏風景等々、舞台の半分の大きさのビデオモニターの迫力ある映像を参加者に訴えていた事でした。

今回特に印象に残った事は、記念事業の内、「描かれた蒲郡」-郷土の風景画展を催された事でした。我が愛する蒲郡のすばらしさを絵画を通して市民全体に披露された事でした。ハードからソフトの時代に合った心憎い事業と感ぜられました。著名な作家の描いた作品、36点を別会場（蒲郡市博物館ギャラリー）にて一堂に集めたものです。

そしてもう一つ印象的だったものに本会場（記念式典と記念祝賀会）と別会場（絵画展）のうまい使い方であったように思われます。本会場から別会場への移動と絵画展のテーブルカット、そして鑑賞と約一時間の間合を上手に祝賀会の準備に当てていた事でした。

祝賀会に入りお酒も飲む程に酔いが廻り、アトラクションの軽快なトロンボーンとヴィブラフォンの音色が心地良い響きとなりました。そして閉会のメインイベント「手につないで」では会場一杯に手を広げ、今日一日のすばらしかった思い出を胸に力のかぎり声を出して満足感に浸った次第でした。前日に着いた上杉さんと私は蒲郡RCの皆様の熱い友情で前夜祭として大変な歓待を受けました。その一夜の持て成しが一生忘れえぬものとなった事を小松クラブの皆様にご報告申し上げます。最後に蒲郡クラブと小松クラブの末永いお付き合いを念じながら筆をおきます。

小松ロータリークラブ 会報 (1994年3月30日 第15号)

小松ロータリークラブ あの日あの時



事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F  
 TEL.0761-24-1340・FAX.0761-24-4700  
 E-mail:office@komatsu-rc.jp URL:http://komatsu-rc.jp/  
 クラブ会報委員会〈委員長〉数左 従光〈委員〉斉藤 浩・道上 宗雅

## 会長挨拶・報告 中川 公三



いよいよ春爛漫で北陸の長い冬から解放され、なぜか心が浮き浮きしてきます。さて、3月23日の小松シテイロータリークラブの15周年記念例会に招待され、川腰副幹事と行って参りました。最初、シテイクラブの方々は内輪だけで、何もしないとのことでしたが、いざ行ってみたらかなり盛大で、当クラブの55周年と同じような規模でした。そして、姉妹クラブの大宮シテイロータリークラブの方々が多数みえており、共同で大宮に桜を植樹し、また「カブッキー」なる記念石碑を小松市に寄贈したとのことでした。小松シテイクラブは創立以来、新世代奉仕に力を入れ、現在も頑張っ立派に成長されておりました。3月31日は、小松市水辺クリーンデーに参加し、例会終了後に前川清掃に頑張りました。皆さん、御苦勞様でした。私の年度も、いよいよ第4コーナーに差し掛かりました。競馬でいうところの好意差し、大外強襲のムチを入れて頑張りたいと思っています。あとしばらく、宜しくお願い申し上げます。

## ★ 懇親会

司会：谷内 弘 親睦委員長



1. 開宴挨拶 中川公三 会長
2. 乾杯 野尻順滋 直前会長
3. 歓談

4. 中締め 中橋勝美 会長エレクト
5. 閉宴 (手に手をつないで)

## 例会報告

★ 4月4日(木)〈観桜夜間例会〉 於：丸屋楼  
 ・会員数 62名 ・出席数 43名 ・欠席数 19名 ・出席率 69.35%

★ メークアップ届  
 ・ 3/23 小松シテイRC15周年記念例会 中川、川腰

## ニコニコBOX😊

中川 公三  
 観桜夜間例会、春宵一刻千金 今宵会う人皆美しき

中橋 勝美  
 親睦を兼ねてすてきなコミュニケーションが図れました。

那谷 忠雄  
 外孫颯史が誕生しました。ホットしています。ただ、宮参りの羽織、食い初めお膳の加賀梅鉢にはビビっています。

杉本 雅規  
 谷内親睦委員長、委員の皆様、ご苦勞様でした。丸屋楼さん、ご馳走様でした。誕生祝いの有難うございました。

## 会長挨拶・報告 中川 公三

今年はいつになく桜が長く咲いています。満開から一週間、私の庭の桜は爆弾低気圧にもめげず未だ八分残っています。本日と明日、「2013全国さくらシンポジウム in 小松」がこまつ芸術劇場うららで開催されます。たぶん、小松の桜は散らずにこの日を待っていたのでしょうか。このイベントには当クラブも協賛しています。本村社会奉仕委員長が本日も参加しています。本日は13時からシンポジウムと歓迎アトラクション、夜は粟津温泉辻のや花乃庄にて交流会、明日12日は小松のさくらの現地見学ツアーがあります。皆さんお暇な方は是非出席してください。

それから、4月14日にローターアクト2610地区の第3会長幹事会議、ノミニー会議がこまつドームで開催されます。今回、小松ローターアクトクラブがホストクラブとなっております。しかし、会員数の減少で地区のガバナー事務局より緊急会員増強と活動協力をお願いが来ています。1クラブ15名が適正人数ですが、小松、能美、加賀市でやっと6人です。ご子息や知り合いの方をご紹介下さいとのこと。また、ローターアクトクラブの例会に参加してご協力ご指導をお願いしたいとのこと。私は30歳まで入会したら、35歳まで定年を延長出来ないかと思っております。そうでないと余りに活動期間が短く、定着できないのです。本日、湯浅ガバナーエレクトが出席されております。次年度、世界に向けて変更を発信してほしいと思います。

## 卓話

## 「食による社会貢献」

(株) 四十万谷本舗  
代表取締役社長

四十万谷 正久様



◆ 紹介者  
塚本 幹雄 会員

小松ロータリークラブの皆様の前でお話させていただく機会をいただき、大変光栄に存じます。

農林水産省作成のDVD「食糧の未来を確かなものにするために」を見ていただきましたが、日本の食糧の自給率は約4割と脆弱です。そして石川県の自給率は米を入れて約5割です。米を除けば13%しかありません。一方、地球の人口は増え続けて現在70億人弱ですが、2050年には90億人を突破することは確実です。

また、地球が養える人口の限界が80億人といわれています。その差である10億人の人々はどうなるのでしょうか。そこまで行くまでに日本は厳しい食糧争奪戦に巻き込まれる可能性があります。実際にすでに、非遺伝子組換え大豆や小麦やマグロなどの海産物など国際的に買い負けて入手困難になりつつあるものも出てきています。

弊社では、そういう危機感に立って、農業に参入しています。石川県の農業人の平均年齢は67.6歳です。後5年もすれば70歳を突破するでしょう。しかし、若者が参入するには、農業のリスクは高すぎます。企業が農業を支えなくてはならない時代が来ているのです。

そこで、弊社ではA(アグリ)、B(バイオ発酵)、C(カルチャー、食文化)を組み合わせて、農業の付加価値を高めて、楽しいアグリビジネスの形を作っていくと考えています。大変厳しい道のりですが、弊社のような小規模な企業でも成功することができれば、他の食品関連企業も農業に参入してくれると考えています。その為にも是非当社が成功させねばなりません。今後も頑張っって進んでまいります。ご清聴有難うございました。

## 例会報告

★ 4月11日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル  
・会員数 62名 ・出席数 45名 ・欠席数 17名 ・出席率 72.58%

## ★ メークアップ届

・ 4/9 第10回ミニフォーラム 川腰、原後、蓮井正樹、上出、数左、岡田、大西、新滝、新谷

## ニコニコBOX

四十万谷正久

本日は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

中川 公三

四十万谷さん、卓話ありがとうございました。食の大切さ身にしました。今後共々活躍下さい。

中澤 宏介

四十万谷様、貴重な卓話をありがとうございました。先日は、観桜夜間例会に沢山おこしいいただき、ありがとうございました。

嶋田俊一郎

四十万谷様、卓話いただき有難うございました。今後のご活躍をお祈りしております。先週の観桜夜間例会での桜餅、美味しくいただきました。那谷さん、ご厚意ありがとうございました。

塚本 幹雄

四十万谷様、本日はお忙しい中、卓話をしていただき、ありがとうございました。食についての貴重なお話し、感心して聞きました。自分も何か出来ないかと思いました。四十万谷様が今後益々活躍されることを祈念いたします。

岡田 靖弘

四十万谷社長さん、卓話ありがとうございました。小松空港でも御社の商品、大変好評です。今後とも益々のご発展を祈っております。

蓮井 正樹

四十万谷様、卓話有難うございます。四十万谷様は、私の2年上の先輩、私の学年の女子に噂が囁き響いていました。四十万谷様の奥様は、私の2年後輩で、これまた学校のマドンナの存在で、私の学年にまで囁き響いていました。

## 会長挨拶・報告 中川 公三



今日は再び、ロータリーの「I serve」と「WE serve」の話をしたいと思います。先月小松シテイロータリークラブの15周年の話をしました。その中でシテイさんは「カブッキー」なる石像を天神さんの中に設置し、小松市に寄付しました。このことで思い出しましたが、我々も50周年記念に駅前に未来へと題してモニュメントを設置しました。この二つのモニュメントはいわゆる「WE serve」であります。「WE serve」には我々の「I serve」の力を注ぐことはできません。50周年の当時、私も何かしら良いなと思って賛成したのですが、今思うとロータリーの「WE serve」では無かった様に思えます。ロータリーの「WE serve」はロータリーの森にしる、木場潟の環境保全事業にしる、我々の「I serve」を毎年ぶつけて、継続することが出来るものなのです。もうすぐ60周年になります。我々は「I serve」が可能な「WE serve」を計画すべきかと思えます。

## 卓話 「最後の砦」

(紹介者) 堀 伸市 会員



納税者自身による適正な申告と納付に支えられている申告納税制度を維持し、課税の公平を確保するためには、故意に不正な手段で税金を免れた者の責任を厳しく追及しなければなりません。このため、一般の税務調査のほか、特に大口・悪質な脱税をした者に対しては、税金を納めさせるだけでなく、懲役又は罰金という刑罰を科すため、査察調査という特別な調査を行なっています。この査察調査には、国税庁と国税局に配置されている国税査察官（全国で1,300名）が当たっています。

多くの納税者の方々は適正な申告納税を行っておられますが、一部に大口・悪質な脱税者がいることは非常に残念なことです。脱税はいわば社会公共の敵というべきもので、このような脱税を摘発するため、全国の国税査察官は国民の皆様のご理解、ご支援を得て日夜努力しています。

## 例会報告

★4月18日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル  
・会員数 62名 ・出席数 44名 ・欠席数 18名 ・出席率 70.97%

## ★メイクアップ届

・4/8・11・12 樹心会 春の勉強会 中田、角谷、上出、数左、中西、小林幹雄、湯浅外志男、上杉  
・4/14 第2610地区ローターアクト会長幹事会 湯浅外志男、中川、嶋田

## ニコニコBOX😊

## 中川 公三

荒井様、卓話有難うございました。今後とも国のためご活躍下さい。本日、松東中学への内科検診のため早退します。荒井様、最後まで聞けず残念です。

## 西木戸秀幸

荒井署長、公務で多忙のおり、ロータリーでの卓話有難うございます。小松間税会でも大変お世話になり、ありがとうございます。

## 堀 伸市

荒井署長様、日頃は小松間税会で大変お世話になっております。本日はお忙しいところ、日頃聞くことの出来ない貴重な卓話を頂き有難うございました。今後更なるご活躍をご祈念申し上げます。

## 八十山和代

荒井署長様、貴重なお話を有難うございました。1億円の重みは気持ち良かったです。台湾国際RC3480地区大会に作品と共に招待されました。円山大飯店に800名のロータリアン出席、見事でした。

## 上出 衛二

誕生祝いに有難うございました。



## 会長挨拶・報告 中川 公三

4月14日(日曜日)に、2610地区のローターアクト「第3回会長幹事会議」に嶋田幹事と共に行って参りました。それは単なる活動報告の会のようなものでした。今後のことは何も対策も論ぜられず、白山ローターアクトクラブに至っては9人中7人が30歳の年齢制限で退部し、活動休止もしくは廃部になるとの報告でした。このことは前から想定されたことで、今後何かの対策を立てなければ衰退の一途のように思えました。

東日本大震災後の原発事故で東電の会長や首相が想定外の津波どうしようもなかったと言っていました。その後想定外という言葉が脚光を浴びるようになります。東電の想定外とは、以前に国会で全電力喪失の可能性を指摘されているにもかかわらず、コスト面を考えて可能性が低く、こんなことはまず無いだろうと単に想定から外していたという想定外だと思います。しかし、それが起こったらいかなる結果になるかという想定に欠けていたのです。とかく、日本人は悪い想定を想定外として突っ走る所があるように見えます。それは乃木將軍の203高地の突撃をはじめ、太平洋戦争突入等色々あります。敵の力や負けた時の想定を取ってはずして物事を始める傾向があるように見えます。今回の尖閣諸島の事も、国有化は悪いと思えませんが、オリンピックでナショナリズムが高まっている時は時期がまずいのではないのでしょうか。中国のその後の行動を想定した上の事だったのでしょくか。それをどう対処するのかシュミレーションがしてあったのでしょうか。我々個人にも多分そうした傾向があると思います。私も外科医としての想定外の事がかなり有りました。後で考えると想定不足ということが多々ありました。我々ロータリアンも企業の社長として想定外の事もあるかと思いますが、悪い想定を避けて何とかするという経営は避けたいものです。

## 卓話 「我が国の周辺情勢と今後の課題」

航空自衛隊小松基地司令  
空将補

山本 祐一様



◆紹介者  
山本正敏 会員

## 1. 近年の周辺情勢

## (1) 中国

経済成長の鈍化、地方と都市の格差拡大、民族問題、公害等環境問題、汚職・腐敗等、振興の途上における各種問題が顕在化するとともに、インターネットの普及から民衆の行動の統制が難しくなるなど、全般として政権運営を不安定化させかねない要因が拡大多様化の傾向にあり、昨年発足した習新政権を取り巻く環境は楽観的なものではない。また、国防費を継続的に増加させており、このような動向は軍事や安全保障の透明化の不足とあいまって、国際社会にとっての懸念事項であり慎重に分析していく必要がある。

## (2) 北朝鮮

2011年12月金正日国防委員長死去後、金正恩氏を指導者として新体制になった以降、隣国韓国との対決姿勢を強めている。また、昨年12月には射程1万km級と推定されるミサイルの打ち上げに成功し、今年2月には3回目の核実験を行うなど、直接的脅威もさることながら、核爆弾の小型化、軽量化が進んだ可能性も考えられ、今後は核の拡散も懸念される状況にある。相次ぐ強行策が目立つが、その目的は外圧による体制崩壊を、核を後ろ盾として抑止したい考えがあるものと見ている。

## 2. 対領空侵犯措置の状況

対領空侵犯措置の状況については、ロシア及び中国の経済の回復を背景に増大傾向にある。特に昨年の我が国の尖閣諸島国有化以後、中国機に対する緊急発進(スクランブル)回数が急増しており、24年度については国別のスクランブル回数において初めて中国がロシアを上回り、全体のスクランブル回数についても22年ぶりに500回を超えることとなった。

## 3. 今後の課題と対応

米国が財政赤字の深刻化を受けて、今後10年間で国防歳出を日本円にして約39兆円削減する計画を打ち出しているのに対して、中国の国防費については、過去24年間で約30倍と急激に増加させており、2013年度公表ベースでは約111兆円と今や我が国の約2.4倍(24年度防衛関係費約4.7兆円)にのぼる。このような情勢の中、我が国の防衛関係費については、人口帯構造の変化等により社会保障費が継続して増大することから、今後も大幅な増加は難しい状況にある。私見ではあるが今後の対応については、米国をはじめとした各国と、政治、経済、防衛等で緊密なリネージュを組むことにより、安全保障のかかる負担を軽減するとともに、隣国の中国とは戦略的互惠関係を維持し、安全な摩擦を回避することで、防衛所要が高まる状況を生起こさせないことが重要であると考え。最後は当たり前のことではあるが、日頃から国防の重要性を発信し、自分の国は自分で守るという精神を国内に広く浸透させていくことが必要と考える。

## 例会報告

★ 4月25日(木)〈例会〉 於：小松グランドホテル  
 ・会員数 62名 ・出席数 35名 ・欠席数 27名 ・出席率 56.45%

★メイクアップ届  
 ・4/21 加賀RC 新潟

### ニコニコBOX

中川 公三

山本様、周辺の厳しい状況の中、日夜御苦労様です。解り易い卓話有難うございました。今後共、御活躍下さい。

西沢 耕一

あちこちで田植えが始まりました。農の営みが始まり、秋の収穫が楽しみです。

嶋田俊一郎

山本様、本日はお忙しい中、卓話いただき有難うございました。ニュースでは見られない部分があり、大変勉強になりました。今後のご活躍をお祈り致します。

山本 正敏

山本団司令、非常に多忙の中をありがとうございました。

西 正次

山本祐一小松基地司令、今の日本人が最も感心のある内容の卓話をいただき有難うございました。日本の安全を守る最前線としてのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## ★「樹心会」春の勉強会

〈日時〉 4月8日(月)・11日(木)・12日(金) 〈場所〉 聖徳寺



## ★ 4月誕生祝い



### 4月誕生祝

4日 濱本 学泰会員	15日 澤矢 豊伸会員	21日 宮城 敏子会員
5日 山崎 時雄会員	16日 上出 衛二会員	22日 徳田八十吉会員
10日 南 征和会員	17日 杉本 雅規会員	27日 蓮井 正樹会員

ニコニコBOXの年間達成目標 **2,000,000円!** ニコニコBOX 4月末の累計金額 **1,181,050円!**